

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第111日

攻撃を受けている都市 3つのロシアのミサイルがチェルニーヒウ州を攻撃しました。火災の危険性があるため、4つの村の住民は避難しなければなりません。ドニプロペトロウシク州で、ロシア軍はBM-27「ハリケーン」を使用し続けてコミュニティを砲撃しました。ルハンシク州で、ロシア軍はセベロドネツクとウクライナの他の地域の架け橋破壊して、セベロドネツクからの市民を避難ルートをすべて遮断しました。ルハンシク地方知事のセルゲイ・ガイダイ氏はソーシャルメディアで、セベロドネツクの約70%がロシアの支配下にあると述べました。ロシア軍は定期的に「アゾット」化学プラントを砲撃します。現在、「アゾット」は40人の子供を含む540-560人の民間人の避難所としても機能しています。昨日、ドネツク州で、ロシア軍がX-22「ストーム」クラスの超音速空対地ミサイルで住宅地を攻撃しました。2回の空襲により、住宅は破壊されました。ハルキウ州は再び砲撃を受けています。5人が負傷し、1人が死亡しました。夜、スームィ州の民間施設は砲撃を受けました。

ウクライナの現在の状態を[こちら](#)をご覧ください。

占領を受けている都市 ドネツク地方政府は、マリウポリで22,000人以上の民間人が殺害され、50,000人以上がロシアとドネツク州の一時占領地域に退去強制されたと報告しています。絶え間ないロシアの砲撃により、市内の住宅のほぼ90%が破壊され、ほとんどすべての病院、幼稚園、学校が破壊または損傷を受けました。市内にはガスや水道がなく、電力網が損傷しています。

ロシア占領者は、ロシアのミサイルによって破壊されたマリウポリのドラマ劇場を9月に再開する予定があると述べました。ドラマ劇場が受けた砲撃の結果、大規模な人死傷者を出しました。

人権侵害 7人一般市民の埋葬がキーウ州、ブチャ区、ヴォルゼリ市に見つかりました。遺体は3月にロシア軍の配備地域で発見されました。身元確認された遺体は、頭を銃声で処刑され、一部は手を締めてありました。

外交政策 金曜日、欧州委員会は各国の候補ステータスについて見解を公表します。Politicoはウクライナに公式にステータスを与えることが推奨される見込みだと報道しています。また、モルドバにも条件付きで緑色の光を与える可能性が強まっています。ただし、ジョージアに関する決定はまだ入手できていないです。

制裁 米国のジョー・バイデン大統領はベラルーシに対する制裁をもう一年間延長すると公式に発表しました。今日の時点で欧州連合は、ロシア最大の銀行であるズベルバンク、ロッセルホズバンク、モスクワクレジットバンクを、ウクライナへのロシアの侵略に対する制裁の第6のパッケージの一環として、SWIFT銀行間システムから切り離しているとBBCロシアは報告しています。

食糧安全保障 占領下のヘルソン州のノヴァ・カホウカ市、ベルスラヴ市の辺では、ロシア軍が市民に強制的に収穫の70%をクリミア半島の買手に売らせられているとウクライナ諜報が報告しています。一部の場所での調達価格は、小売価格の10%と低くなっています。同時に、ロシアによる占領地域からウクライナの占領されていない地域へ収穫物を運ぶことが禁止されています。ロシアの占領者とどんな形でも協力しないため、企業家は無料でいちごとさくらんぼを人に配る例もあります。

農業政策副大臣、タラス・ビソツキー氏は、今年のウクライナの収穫量は約6,500万トンで、前年の収穫量の60%に相当すると予測しています。この数字はウクライナにおける動きの予備検討及び気象条件を考慮したものです。現在、ウクライナは、3月の35万トンと比較して、陸路と河川で最大180万トンの農産物を輸出しています。ビソツキー氏は6月にその数字が200万トンに達する可能性があるかと予測しています。

エネルギーセキュリティ。 ウクライナの会社「ナフトガス」は、シンビオ・インフラストラクチャ社と契約を結び、液化天然ガスと「グリーン」の水素をカナダからウクライナに供給しています。プロジェクトは2027年に開始される予定です。エネルギー資源は、当事者間で合意されるために、ヨーロッパの通過国の輸入ターミナルに配送されます。

経済的安全。 6月10日付けで月曜日に発表された政府決議によると、ウクライナ政府は、燃料油、石炭、および国内で抽出された天然ガスの輸出を停止しました。

最近の世論調査。 11,000人の回答者を含むKantar Global Issues Barometerによると、ロシアのウクライナへの侵入は、調査対象の19か国すべてで依然として人々の最大の懸念事項であり、経済的懸念と生活費の危機がそれに続いています。Covid-19はもはや差し迫った懸念事項とは見なされていませんが、世界の64%の人々が戦争を最大の懸念事項として挙げており、39%が経済問題に言及しています。カンター氏によると、このレベルは近接性と相関関係があり、スペイン語、ドイツ語、フランス語の80%と比較して、ポーランド人の94%が独立して戦争について心配していると述べています。

文化。ウクライナの作家で活動家のセルギー・ジャダンは、EBRD文学賞のファイナリストになりました。その違いは、彼の有名な作品「Internat」(孤児院)にあります。これは、戦争で荒廃したウクライナのドンバスを旅して、住宅学校から甥を迎えに行く学校教師の話です。

非植民地化「植民地主義の支配的な特徴を挙げてもらったら、それは統一だと思います」と美術史家のイリア・レフチェンコは書いています。「帝国はパッチワークのようであり、それぞれの部分には独自の文化的、政治的、および管理上の特徴と考え方があります。植民地時代の抑圧的なメカニズムは、言語、文化的規範、伝統など、すべてが共通である均質な空間の幻想を促進します。すべての特徴は、特定のグループに強制されると、そのグループによって原始的でなじみのあるものとして受け取られるようになります」。最近の記事(「Friendly Foes»: Art as a Soft Power of Russian/Soviet Colonialism)では、ザカルパッチャ州(トランスカル

パッチャ地域)の文化的アイデンティティを消去するためのソ連のアプローチを分析しています。

読書コーナー

- [In Kherson, life under Russian occupation and Ukrainian counteroffensive | The Washington Post](#)
- [Opinion | Russia's Missiles Are Burning the History of Ukraine's Babyn Yar Ravine | The New York Times \(nytimes.com\)](#)
- [Ukraine: Time for the West to make up its mind | POLITICO](#)
- [Ukrainians have fought for independence for more than a century | The Washington Post](#) —

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年6月14日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約32,500人、戦車1434台、装甲戦闘車両(APV)3,303台、砲兵システム721台、多連装ロケットシステム(MLR) 229台、対空戦システム97台、固定翼航空機 213台、ヘリコプター 179台、軽装甲車2,473台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベル UAV588台、特殊装備54台、移動式短距離弾道ミサイルシステム125台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- 人道支援センターの[ウェブサイト](#)をお読みください。
- 精神障害のある人を雇用している「[Good Bread for Good People](#)」というパン屋をご支援ください。パン屋の人はキエフ市に残った人のためにパンを造っています。
- あなたの近くにある[人道センター](#)を支援してください。
- ここに旅行したことがあるか、友達がいるかに関わらず、ウクライナについてのストーリーを共有してください。 ウクライナに関する情報を広めてください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。